

C⁴D システムと Beckman Coulter CE との接続方法

このアプリケーションノートでは、eDAQ C⁴D システムと Beckman Coulter 社のキャピラリー電気泳動装置との接続方法を説明します。

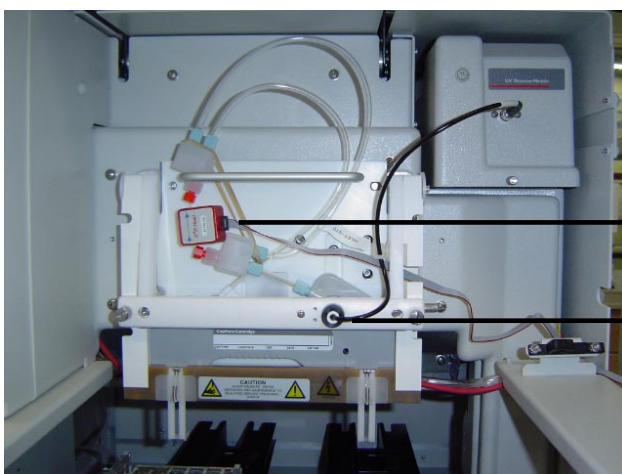
はじめに

Beckman Coulter社の CE は、冷却水を使ってキャピラリーを冷します。C⁴D システムは外部ディテクターアダプターを使い装置と接続します。



キャピラリーは通常プラスチックチューブの中に入れ、チューブを流れる水でキャピラリーを冷やします。

C⁴D ヘッドステージと UV 検出器とを同時にキャピラリーに接続できますので、同一検体を同時に2台の検出器で分析できます。



→ eDAQの C⁴D ヘッドステージ

→ Beckman Coulter のUV検出器



Beckman Coulter CE

収録ソフトウェアを選択

eDAQ の Chart ソフトウェアか PowerChrom ソフトウェアを使って電導度のシグナルを記録し解析します。または、Beckman Coulter 32 Karat ソフトウェアを使うことも可能です。この場合は、外部の A/D インターフェース (Agilent SS420x の様な) を使って ER125 C⁴D 検出器からのシグナルを収録します。操作上の注意: C⁴D 検出器からの ΔK シグナルを A/D インターフェース入力に接続してから、シリアルポートを介して A/D インターフェースをコンピュータに接続してください。

Beckman Coulter 社の外部ディテクターアダプター: 2セット使用 パーツ番号 144822

www.eDAQ.jp

E-mail: info@edaq.jp

e-corder は eDAQ Pty Ltd の商標登録です。それ以外は、それぞれの所有者の商標です